

協同シンポジウム2018 in おおさか～SDGsで誰もほっとかへん社会へ

国連広報センター 所長
根本かおるさんと



日本協同組合学会 会長
田中夏子さんと



一緒に考える

“誰もほっとかへん社会”

2018年10月13日(土)

13時15分～16時30分 (12時45分受付開始)

入場無料

キーノートスピーチ1 「誰も置き去りにしない! SDGsを自分事化して、世界を変革する」

スピーカー……根本かおるさん (国連広報センター 所長)

キーノートスピーチ2 「協同組合が、SDGsに取り組む際の意義、可能性、課題」

スピーカー……田中 夏子さん (日本協同組合学会 会長)

会場 新大阪丸ビル別館 (大阪市東淀川区東中島1-18-22)

※アクセス: JR京都線「新大阪」駅東口より徒歩約2分、

地下鉄御堂筋線「新大阪」駅⑤⑥出口より徒歩約8分

対象 生活協同組合の理事・職員・組合員、近畿労働金庫の理事・

職員・会員団体・組合員、一般で関心のある人などなたでも

定員 200人



【主催】 大阪府生活協同組合連合会・近畿労働金庫大阪地区本部

【後援】 大阪府、大阪市、堺市、朝日新聞社、毎日新聞おおさか支局、読売新聞社、産経新聞社、NHK大阪放送局、国際労働機関(ILO)駐日事務所、日本協同組合連携機構(JCA)、大阪府農業協同組合中央会、大阪府漁業協同組合連合会、大阪府森林組合、社会福祉法人大阪府社会福祉協議会、社会福祉法人大阪市社会福祉協議会、社会福祉法人堺市社会福祉協議会

【協力】 大阪労働者福祉協議会、全労済関西統括本部大阪推進本部、近畿勤労者互助会、特定非営利活動法人関西NGO協議会、社会福祉法人大阪ボランティア協会(事務局)



協同シンポジウム2018 in おおさか ～SDGsで誰もほっとかへん社会へ

■プログラム■

2018年10月13日(土) 13時15分～16時30分

キーノートスピーチ1

「誰も置き去りにしない! SDGsを自分事化して、世界を変革する」
スピーカー…根本 かおるさん(国連広報センター 所長)

SDGsとは何か、どのような背景で生まれてきたのか、どのような未来へ向かおうとしているのか、SDGs達成に向けて生協や労金など協同組合への期待、また協同組織が大切にしている協同・連携はSDGs達成に有効であることなどについてお話しいたします。

キーノートスピーチ2

「協同組合が、SDGsに取り組む際の意義、可能性、課題」
スピーカー…田中 夏子さん(日本協同組合学会 会長)

生協や労金など協同組織のありたい姿や課題意識とSDGsを関連づけて、どのような実践事例があるのか、今後期待される取組み、また協同組織が大切にしている協同・連携はSDGs達成に向けてどれだけ有効であるのか、その可能性と課題などについてお話しいたします。

バズセッション

「SDGs達成に向けて、自分が・組織が取り組めること」

SDGs達成に向けて、自分が・組織が取り組めることについて、グループで意見交換をし、全体で共有します。


【協同シンポジウムの経緯と趣旨】

「2012国際協同組合年」を契機に、日本においても協同組合間協同の機運が高まるなか、生協と労金の連携強化をさまざまに進めてきました。そのような中、連携・協同の姿を内外に形として示し、生協運動・労金運動への共感と信頼を高めるべく、「協同シンポジウム」を2013年より毎年開催してまいりました。第6回


となる2018年は、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」と協同組合が果たす役割をテーマに取り上げて、双方の運動の機運を一層高める機会とするとともに、協同セクターや労働団体、NPO、ボランティア等の活動を共有し、連携について考えます。

■参加申込方法■

ウェブ用申込みフォーム(<https://ws.formzu.net/fgen/S42285957/>) または、QRコードからお申込みいただけます。
あるいは、下記ファックス用申込みフォームに必要事項をご記入のうえ、ファックスまたはメールにてお申込みください。
お問合せ06-6809-4901(大阪ボランティア協会 担当:船越・永井)

根本かおるさん
(国連広報センター 所長)
東京大学法学部卒。テレビ朝日を経て、米国コロンビア大学大学院より国際関係論修士号を取得。1996年から2011年末まで国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) にて、アジア、アフリカなどで難民支援活動に従事。ジュネーブ本部では政策立案、民間部門からの活動資金調達のコディネートを担当。WFP国連世界食糧計画広報官、国連UNHCR協会事務局長も歴任。フリー・ジャーナリストを経て2013年8月より現職。著書に『難民鎖国ニッポンのゆくえー日本で生きる難民と支える人々の姿を追って』(ポプラ新書) 他。



田中 夏子さん
(日本協同組合学会 会長)
東京生まれ。慶應義塾大学社会学研究科修士課程修了。長野県佐久市にて農園VENTO E TERRA(風と土) 園主。協同総研理事、長野県高齢者生協理事、日本協同組合学会会長(2017.10～2019.9)。2013年から農ある暮らしを志して、27年間の雇用労働からひとまず撤退し、現在は循環型農業+協同組合研究・実践の2足の草鞋に挑戦中。イタリアや日本の社会的協同組合(社会的排除と闘う活動)やコミュニティ協同組合(地域資源を軸とした、中山間地の地域再生)、ワーカーズ・バイアウトによる事業再生(労働者による自主管理運動)を研究。

「協同シンポジウム2018 in おおさか」ファックス用申込みフォーム

※お一人ずつお申込みください。送り状は不要です

所属			
氏名	ふりがな		
メールアドレス		電話番号	
備考	(連絡事項のある方、配慮の必要な方はご記入ください)		

※お申込みいただいた個人情報は、本シンポジウムの運営についてのみ使用いたします。

FAX:06-6809-4902(大阪ボランティア協会気付) E-mail:office@osakavol.org